

大学生のための資格業ガイダンス報告

名城大学

日時 平成30年6月12日(火) 12:20~15:20
場所 名城大学 天白キャンパス

今年も名古屋自由業団体連絡協議会主催の「大学生のための資格業ガイダンス」が、名城大学において開催されました。



当番会である東海税理士会の神谷和孝先生から説明があり、その後、名城大学キャリアセンターの犬飼斉氏から「名城大学では、公務員試験や資格取得支援を行う“キャリアセンター”があり、キャリア支援プログラムを組んで、社会に貢献できる人材の育成に力をいれています。

キャリアセンターだけでは、土業に関する説明やバックアップに限りがあります。資格業ガイダンスを行うことによって、プロの生の声を学生たちが聞いたり、質問できたりすることができるので、キャリアセンターとしてもとても期待しております」とのごあいさつをいただきました。

名城大学では、寄附講座を行っているので、受講している学生が来てくれることを期待していましたが、結果は合計で8名、そのうち2名が寄附講座受講者でした。試験内容の質問や業務内容についての質問、「忙しい時期はあるのか?」「試験の難易度は?」「合格率は?」「文系でも大丈夫?」中には「年末年始は休めるのか?」というちょっと変わった質問もありました。

学生の声を聞くと、土地家屋調査士の認知度の低さを感じた一方で、昨年も調査士のブースを訪れたというリピーターもいて、「土地家屋調査士になりたい」と熱意のある学生がいてくれたことに、こちらも胸が熱くなりました。

ちょうど中庭で、測量実習をしていた学生が3名いたので、声を掛けて広報パンフレットを渡してきました。残念ながら、この3名が来ることはなかったです・・・訪れた学生の中で4年生が2名おり、就職活動で忙しい中、土地家屋調査士に関心を持ってくれて嬉しく思いました。

(広報委員 百瀬 真代)